

平成 28 年度第 1 回横須賀市スポーツ推進審議会 会議録

■日 時 平成 28 年(2016 年)6 月 30 日(木) 10:30～12:00

■会 場 横須賀市役所 3 号館 302 会議室

■出席者 横須賀市スポーツ推進審議会委員(敬称略 50 音順)
委員長:田中靖和 委員長職務代理者:鈴木満
磯部忠、加藤努、工藤幸久、東海林義勝、鈴木志保子、醍醐一朗、
滝川満弘、武雅兄、野地武司、安田政樹、山口昭生

欠席
伊藤隆義

事務局(8人)
教育長:青木克明 学校教育部長:伊藤学
スポーツ課長:三橋政義 スポーツ課指導主事:鈴木史洋
スポーツ課係長:前田幸一郎、柴崎正、志村康浩
スポーツ課担当者:平澤健太(記録者)

傍聴者 なし

■議事次第 開会
1 辞令交付
2 教育委員会あいさつ
3 自己紹介
4 議題
(1)委員長の互選について
(2)平成 28 年度横須賀市スポーツ推進審議会の予定について
(3)平成 28 年度スポーツ課事業概要について
(4)平成 28 年度スポーツ関係事業進捗状況について
5 意見交換
6 その他

■資 料 【配付資料】
1 横須賀市スポーツ推進審議会委員名簿
2 平成 28 年度横須賀市スポーツ推進審議会予定
3 平成 28 年度スポーツ課事業概要
4 平成 28 年度スポーツ関係事業進捗状況

(参考資料)

1 スポーツ基本法(抜粋)

2 スポーツ推進審議会条例

(教育アンケートについて)

1 「スポーツや運動に関するアンケート」意見書

2 教育振興基本計画 第3期実施計画 策定スケジュール

3 平成24年度教育アンケート

・成人用

・高校生用

・中学生用

・小学生用

開会

事務局(前田係長)が、平成28年度第1回横須賀市スポーツ推進審議会の開会を告げた。

1 委嘱書交付

⇒教育長が、委員13人に委嘱書を交付した。

2 教育委員会あいさつ

□事務局(青木教育長)

おはようございます。教育委員会教育長の青木でございます。ただいま横須賀市スポーツ推進審議委員13名の方に委嘱書をお渡しさせていただきました。ご就任いただきまして誠にありがとうございます。今年度、来年度と2か年に渡って横須賀市のスポーツの在り方等をご審議いただき、事業に対しての様々なご提案ご意見をいただきたいと存じます。

ご承知のように横須賀市スポーツ振興計画は第2期目にあたり、来年度以降第3期計画策定のご意見をいただくことになると思いますので、横須賀のスポーツの在り方、市民の皆さんが何を望んでいるのかということを含めてアンケートというところから着手していきます。皆様の長い経験を活かして貴重なご意見をいただきながら第3期計画を策定していければと思います。

本日は第1回目ということで今年度の事業の進捗状況や今後の取り組みを説明し、皆様からのご意見を賜りたいと思います。今年はリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催されます。横須賀市でも去る6月10日に横須賀ゆかりの日本代表選手の壮行会を実施しました。次は選手の祝勝会を開催できればこんなにうれしいことはないです。2020年に向けては、横須賀市が現在誘致を行っております、ナショナルトレーニングセンター拡充施設候補地を文部科学大臣にご視察いただきました。衣笠での屋外競技候補地が素晴らしいということや、水上競技に関しては海岸と沖の風の具合が世界でも類を見ない素晴らしい環境であるとお褒めいただきました。なんとか横須賀で育った選手が日本のオリンピック選手団の中心になるような拠点施設ができれば願っております。最後になりますが今後2年間にわたって様々なご意見をい

ただと思いますが、横須賀市民のスポーツ振興のためにご協力いただけたらと思いますので
よろしく願いいたします。

3 自己紹介

⇒委員および事務局が自己紹介を行った。

□事務局(前田係長)

それでは、議事に入る前に本日の定足数についてご報告いたします。「スポーツ推進審議会
会条例:第4条」に「審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができな
い。」とあります。本日は、14名の委員のうち13名の委員にご出席いただいております、過半数を超
えておりますので、会議は成立いたします。

また、傍聴を希望される方はいらっしゃいません。
これより、次第に基づいて、4議題に移ります。

4 議題

(1) 委員長の互選について

□事務局(前田係長)

お手元の参考資料2をご覧ください。スポーツ推進審議会条例です。第3条に「審議会に委
員長を置き、委員長は委員の互選とする。委員長は会務を総理し、会議の議長となる。委員長
に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。」とあります。ど
なたか委員長選任についてご意見をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご発言をお願いいた
します。

□委員

体育協会理事長の田中委員にお願いしてはいかがでしょうか。

□事務局(前田係長)

ありがとうございました。他にご発言はございますか。

⇒発言なし

それでは、田中委員に委員長をお願いするということでよろしいでしょうか。

(承認の拍手)

委員長には座席を移動されまして、ごあいさつをいただきたいと思います。

□委員長

委員長という役割を全力でやらせていただきたいと思います。今年のオリンピック・パラリンピックでも横須賀ゆかりの選手が選出されました。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。ただ今後に向けて、東京オリンピック後の体育行政がしぼんでしまわないような改革が一番大切であると感じます。オリンピック・パラリンピックに向けて様々な政策を進めながら最終的にオリンピック・パラリンピックが終わってからさらに地域のスポーツが発展できるように知恵を出し合っていきたいと思っていますのでよろしく願いいたします。

□事務局(前田係長)

次に、委員長職務代理者についてです。委員長からご指名いただきたいと思います。

□委員長

横須賀市スポーツ指導者協議会会長の鈴木満委員にお願いしたいと思います。

□事務局(前田係長)

鈴木満委員、お席の移動をお願いいたします。

(その後教育長は他の公務の都合で退席。)

それでは、規定により委員長が会議の議長となりますので、議事の進行をよろしく願いいたします。

(2) 平成 28 年度横須賀市スポーツ推進審議会の予定について

□委員長

事務局から説明をお願いします。

□事務局(前田係長)

お手元の資料2にありますとおり、第2回につきましては平成 28 年 10 月下旬を予定しております。議題は平成 28 年度スポーツ関係事業進捗状況についてです。第3回につきましては平成 29 年 3 月下旬を予定し、議題は平成 28 年度スポーツ関係事業進捗状況、平成 29 年度スポーツ課事業概要についてを予定しております。以上です。

□委員長

ただいまの説明につきまして質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

⇒意見なし

(3) 平成 28 年度スポーツ課事業概要について

□委員長

事務局から説明をお願いします。

□事務局(柴崎係長)

それでは、お手元の資料3をご覧ください。

記載の内容が前回の審議会と重複いたしますが、本年度より新たに就任された委員の方がいらっしゃると思いますので、あらためてお示しし、要点を説明いたします。

1ページをご覧ください。社会体育関係です。No.1 の給与費から、2ページのNo.15 の一般事務費まで、ほぼ前年同様の事業を計画しております。特に、リオデジャネイロ五輪の開催年ということで、No.9 で「オリンピック出場者壮行会」を予算化し、去る6月10日に4名の本市ゆかりの日本代表選手をお招きして「2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック横須賀市壮行会」を開催いたしました。また、No.12の「東京オリンピック・パラリンピック選手育成活動への助成」には、スポーツに関心の高い皆様からのご寄付であるスポーツ基金を財源として充当させていただきます。社会体育関係の予算といたしましては、2ページ最終行に記載のとおり、1億9,913万7千円で、先ほど申し上げましたリオデジャネイロ五輪関連とスポーツ基金積立金の増などにより、前年度比366万1千円の増となっております。

以上で社会体育関係の説明を終わります

□事務局(志村係長)

それでは、平成28年度の学校体育関係事業概要についてご説明いたします。資料3の3ページをご覧ください。

1、学校体育指導業務費は、小中高の学校教員と児童生徒を対象とした講習会や研修会の開催費用、体力・運動能力、運動習慣など調査集計委託費用などあわせて660万9千円を計上しています。3、小学校児童各種行事及び記録大会は、小学校児童を対象とした相撲大会や陸上記録会等の開催経費、あわせて654万5千円を計上しています。5、中学校武道実技指導者派遣は、平成23年度からの武道必修化に伴う実技指導者派遣事業で、42単位時間市費で予算計上しています。6、横須賀市中学校総合体育大会は、第65回横須賀市中学校総合体育大会、総合開会式及び参加生徒の交通費等の経費で、あわせて861万9千円の計上となっております。4ページをご覧ください。

11、高等学校運動部活動強化育成は、市立横須賀総合高等学校の運動部活動の活性化を図るための事業で、6クラブ分の指導者派遣費用(陸上・アーチェリー・ラクロス・硬式テニス・ソフトテニス・野球)、運動部活動検討委員会及び部会の設置費用、栄養指導支援業務の委託など、あわせて800万2千円を計上しています。また、今回、運動部活動検討委員会、強化部会で、運動部活動の活性化に成功している学校に出向き、施設見学や助言を受ける費用を計上しました。17・18・19は小中高の学校プール運営で、学校プールの運営管理及び夏季休業期間にプール開放を行う際の運営管理委託費として、1,902万1千円を計上しています。学校体育関連予算として19事業、計9千8万2千円の予算計上となります。前年度予算と比べ229万6千円の減となっております。おもに、全国中学校体育大会の開催会場の変更により、激励費予算が減ったためです。

以上で学校体育関係の予算説明を終わらせていただきます。

□事務局(前田係長)

次に施設関係についてご説明いたします。昨年同様、スポーツコミュニティよこすかに体育会館の施設管理をお願いしています。また、昨年度、北体育会館の外壁が剥落したことから、外壁の調査を今年度行います。調査結果に基づいて、来年度以降に外壁の修復を行う予定となっております。

続きまして体育会館の営繕工事業については、サブアリーナプールの天井改修工事、南体育会館の屋根、扉の補修、北体育会館の空調設備の改修工事を行います。事務費等においては、体育器具購入費の中でバスケットゴールの購入を予定しております。

施設係からの説明は以上です。

□委員長

ただいまの説明につきまして質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

□委員

スポーツ元気アッププロジェクトとはどのような内容ですか。

□事務局(柴崎係長)

横須賀市にはプロ野球の横浜 DeNA ベイスターズ、サッカーの横浜 F・マリノス、バスケットボールの東芝ブレイブサンダース神奈川といった 3 つのホームタウンチームがございます。各チームの選手、コーチが各小学校に出向き、子供たちに競技を教えてください、技術を披露してくださっている活動が主なものとなっております。

□委員長

そのほかに質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

⇒意見なし

(4) 平成 28 年度スポーツ関係事業進捗状況について

□委員長

事務局から説明をお願いします。

□事務局(前田係長)

今年度の主な事業として 4 月 16 日に第 65 回横須賀市中学校総合体育大会の総合開会式、5 月 7 日に横須賀市小学校児童相撲大会、13 日に学校水泳プール運営管理・安全指導説明会、15 日に春季レクリエーション・スポーツフェスタが開催されました。また、6 月 25 日の中学校スポーツ技術講習会は参加者 54 名、6 月 26 日の第 6 回ソフトバレーボール大会は 190 名にご参加いただきました。

事務局からは以上となります。

□委員長

ただいまの説明につきまして質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

⇒意見なし

(5) 意見交換

□委員長

意見交換に入ります。自由な発言をお願いいたします。

まず中学校では中総合が始まっていますがその中でどう感じましたか。

□委員

中学校総合体育大会では怪我がありました。骨折し救急搬送される不慮の事故が男子バスケットで起こりました。中体連総会では安全講習会という形で学校保健課から指導主事をお招きして熱中症にならないための講演をしていただきました。おかげさまで中総合の中で熱中症になることはなく無事終了しました。

これからに向けてですが、今年度は県央が担当地区となっていますが夏のブロック予選が6月12日からサッカーのリーグ戦を皮切りに始まっています。夏に向けて熱中症にならないようくれぐれも注意し、教育委員会ともども、学校長、顧問に十分水分補給等の対応をお願いしている段階です。例えば、サッカーでは熱中症対策として給水タイムをとるなど競技によっては特例の措置をとるようにしています。県央が担当ではありますが、7月28日、29日に行われる柔道の大会に関しては横須賀アリーナで開催されます。是非、他地区の柔道の様子も見る機会なので足を運んでいただけたらと思います。

来年度には中学校の相撲大会が横須賀で行われます。ただ残念ながら横須賀だけで開催することが難しく、他地区に協力いただかないとならない種目があるのが実情です。例えば陸上では不入斗陸上競技場が3種公認であり、三ツ沢や平塚といった観客席があり、公認を得ているところを使いながら大会を開催します。体操競技については素晴らしい器具が揃っていますが現在の競技のルールでは使うことができず、体育センターのほうで借りています。横須賀でスポーツをするために他地区に協力をいただかなくても運営できるような施設整備を強化していかないと選手の育成は難しいです。また日本では社会体育の部分が遅れているのではないかと感じます。体育と文化を融合させてどの方も楽しめるような体制が横須賀でも整えばと思います。

□委員長

ありがとうございます。施設面で悩みがあることは多々あると思いますが工夫していきましょう。

では、小学校に関するスポーツはどのような現状でしょうか。

□委員

小学校では先ほど説明にあったように5月に児童相撲大会を行いました。横須賀市の602名

の5,6年生が参加し男子、女子に分かれ個人戦と団体戦を実施しました。以前は大津公園の相撲場を会場としていましたが土俵が一つしかない点や、参加人数の増加の関係で1日での開催が難しくなり、横須賀アリーナを会場としています。アリーナにマットを敷き、市相撲連盟の方々にご協力いただいで実施しているという現状となっています。

これからの夏の水泳の時期にかけては職員の技術の向上を図るためにスポーツ課で海上保安部の方を呼んでもらい職員の研修を行いました。また夏季講座の中でも小学校の教師の技術の向上を図っていく予定であります。運動会については2学期制ということもあり30校がすでに終了しています。天気にも恵まれ無事に開催することができました。残すはあと16校となっております。

先ほど説明にあがりました横須賀ドリームプロジェクトについては本校にも今年はベ이스ターズの選手2名、スタッフ3名が来られました。小学生にとって直に選手に触れ合うことは非常に貴重な体験であり、もっと市内の小学校に広めていければと思います。

□委員長

ありがとうございます。子どもの参加状況という観点ではスポーツ少年団ではどのような現状でしょうか。

□委員

少年団については団も減っているのでどのように維持していくかを考えていく必要があると思います。

□委員長

ありがとうございます。大人のスポーツという観点からレクリエーション協会ではどのような現状でしょうか。

□委員

参加人数の年代をみるとすべてスポーツにおいて減少傾向となっているのが現状です。これからはなんとか若い人をいれて継続させていくことが必須となっています。あと1,2年様子を見ながら、それぞれの種目の中で人数を増やす工夫をしていく段階です。

□委員長

ありがとうございます。

団体がたくさんあるが各団体との連携が薄いのかなと感じます。体育協会では様々な講習会を行っていますが、他の団体にはなかなか声が届かないのが現状です。各団体で素晴らしいことをやっているので発展していかないのはもったいないと感じます。体育協会ではできるだけ今年度は講習会があったらいろいろな団体に通知を出していきたいと思っています。特に栄養学の講義はとても勉強になる内容となっております。スポーツを扱っている指導者にとっては多くの機会があって、講義を聞き、知識を持ち帰ることは本当に素晴らしいことであると感じます。

□委員

委員長の発言のとおり連携が大事です。連携がないと、スタッフが資格を取ったとしてもそのことが周知されない。たとえばある中学校の教師が顧問を担当しているが教えることができないといった状況があったとします。そういった場合に連携を教育委員会や各団体でとっていけば教えることができるスタッフがいるかもしれません。ただスタッフに若手が少ないのも現状です。良い若手がいてもすでにほかのところで指導をしてしまっている場合が多いです。技術のみならず生徒の指導面を考えたときに高齢のスタッフではなく若い人が望ましいです。今後、学校、各団体、教育委員会で協力し合っていく体制を整えていく必要があります。また研修会なども行っていますので、この審議会の中で連携を図っていくことが子供たちの成長につながるのではないかと感じます。

□委員長

他に意見がある方はいますか

⇒意見なし

6 その他

□委員長

次に「その他」ですが、委員の皆様、何かありますでしょうか。

⇒なし

ないようでしたら、事務局からお願いします。

□事務局(前田係長)

では、事務局からご説明、ご報告等させていただきます。

まずはじめに教育アンケートについてです。

事前に送付した教育アンケートに関する資料をご覧ください。資料は、

- ① 「スポーツや運動に関するアンケート」意見書
- ② 今回の教育アンケートの策定スケジュール
- ③ 平成24年度に実施したスポーツ編の市民アンケートの写しです。

教育委員会では、教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、このスポーツ推進審議会にご審議をいただき、平成22年度に「横須賀市教育振興基本計画」を策定しました。この基本計画は平成23年度から平成33年度までの11箇年計画ですが、11箇年を、3年、4年、4年に区分し、それぞれの事業の実施計画期間としております。

2期目にあたる、平成26年度から平成29年度までの実施計画は、皆様のお手元にあります市民アンケートを平成24年度に実施し、その結果を基に策定いたしました。次の4年間、平成30年度～平成33年度までの実施計画につきましても、前回と同様、計画策定の前年度である今年度中にアンケートを実施し、その結果を基礎資料に、策定したいと考えています。

なお、今回の市民アンケートは、経年変化、効果を見るため、原則として、前回アンケートと同様の内容で実施する予定です。委員の皆様には、お手元の平成24年度に実施したスポーツ編の市民アンケートをご確認いただき、この様なアンケート項目を追加すべきといった、ご意見等がありましたら別紙にてお配りしました「スポーツや運動に関するアンケート」意見書に記

入し7月 15 日金曜までにスポーツ課まで、郵送にて、ご提出をお願いいたします。

続きまして、南体育会館競技場で発生しました天井化粧板落下事故について報告させていただきます。

6月 13 日月曜日 12 時半頃に、南体育会館競技場の天井から、化粧板の一部(約 50cm×30cm)が落下いたしました。落下時は、午前・午後の利用切り替え時間であったため、利用されている方は、いらっしゃいませんでした。原因は、雨漏りにより水を含んだ化粧板の重量が増加し、自重により落下したと思われます。事故後は、6月 24 日金曜日まで、競技場の利用を停止し、この間に、天井全面の打診による点検、及び、天井、屋根の補修を行いました。点検、及び補修工事は、指定管理者が事業者に委託して行いました。停止期間中の利用を予定されていたお客様には、全て連絡を取り、利用中止をお願いし、利用料金は全額返還いたしました。また、市ホームページ等で利用停止のご案内をいたしました。屋根の本格的な補修につきましては、本年度予算として、市都市部公共建築課による工事が9月から予定されております。天井の改修は屋根の補修を行った後、状況を見て改修工事を行う予定です。利用者の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたことと、市民の皆様にはご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

事務局からは以上です。

□委員長

他にご発言はございますか。

⇒なし

それでは、平成 28 年度第1回スポーツ推進審議会を終了いたします。ありがとうございました。